

沖縄労働局発表

平成26年8月7日

【照会先】

労働基準部健康安全課

課長 夏井 智毅

労働衛生専門官 梅澤 栄

電話:098(868)4402

# 有所見率63.7% 3年連続全国ワースト1

## ～平成25年の職場における定期健康診断結果～

沖縄労働局(局長 谷 直樹)は、県内の50人以上の労働者を使用する事業場から提出された定期健康診断実施報告に基づき、平成25年の定期健康診断実施結果の状況を取りまとめました。

### 1 結果のポイント

- (1) 有所見率(健康診断の項目に異常の所見がある方の割合)は63.7%で全国ワースト1。平成23年(65.0%)に初めて全国ワースト1に転落して以降、**3年連続**。(資料)
- (2) 健診項目別の有所見率をみると、血中脂質検査が38.9%(全国平均32.6%)で最も高く、次いで肝機能検査21.5%(全国平均14.8%)、血圧検査20.3%(全国平均14.7%)の順となっていて、**生活習慣病の要因とされる健診項目の有所見率が高くなっています**。この傾向は全国平均値と同じですが、沖縄県は全国平均値との差が大きいです(資料、)。
- (3) 業種別では、「運輸交通業(76.9%)」、「建設業(70.7%)」、「製造業(70.3%)」の順に有所見率が高くなっています(資料、)。

【裏面へ続きます】

## 2 沖縄労働局の取組

沖縄労働局は働き盛りの健康改善から、沖縄長寿復活に貢献してまいります。

### (1) 意識改革と職域運動の展開

沖縄労働局では今年2月、産・労・医・学の関係者からなる沖縄県産業保健推進協議会において、社員の健康が企業の活力・成長にとってもプラスになるという「健康経営」<sup>1)</sup>の概念を基本的な考え方に据えた、働き盛りの健康改善について提言をまとめた(資料)。

この提言を受けて、

- 肥満・生活習慣病予防の第一歩として、ウォーキングイベント「おきなわを歩こう！」を開催しています。日常の歩数を専用サイトに入力してパ-ナルに沖縄一周を楽しんでいただけます。(前期：6月1日～10月26日、後期：10月1日～H27年2月27日) <http://aruko.uchina.jp/> (資料)
- 社員の健康増進に取り組む企業「健康経営宣言企業」を労働局ホームページで公表する「健康経営宣言登録事業(仮称)」を立ち上げ、職域運動の気運を高めます。

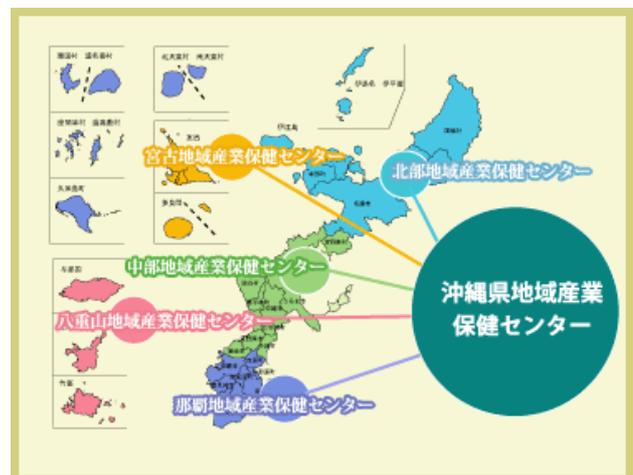
### (2) 個別支援サービスの提供

沖縄産業保健総合支援センター<sup>2)</sup>(総合支援センター[那覇市小禄]及び県内5カ所に地域窓口[地域産業保健センター]があります)では、保健指導や健康管理に関する相談、健康教育など職場における健康づくりについて、各事業所のニーズに応じた支援を無料で行っています。

【次ページへ続きます】

#### <地域産業保健センター>

労働者数50人未満の事業場を対象に以下の支援を行っています。県内5カ所(那覇、中部、北部、宮古、八重山)に設置してます。詳細はHPを参照ください



い。 <http://www.naha-sanpo.jp/>

### (支援メニュー)

- ・ 健康診断結果に基づく医師の意見聴取
- ・ 労働者の健康管理に関する相談
- ・ 脳・心臓疾患のリスクが高い労働者に対する保健指導
- ・ 長時間労働者に対する面接指導 など

### <総合支援センター(那覇市小禄)>

会社の産業医、衛生管理者、保健師の方を対象にした専門的な相談対応、研修などを行っています。詳細は以下のHPを参照ください。

<http://www.sanpo47.jp/>

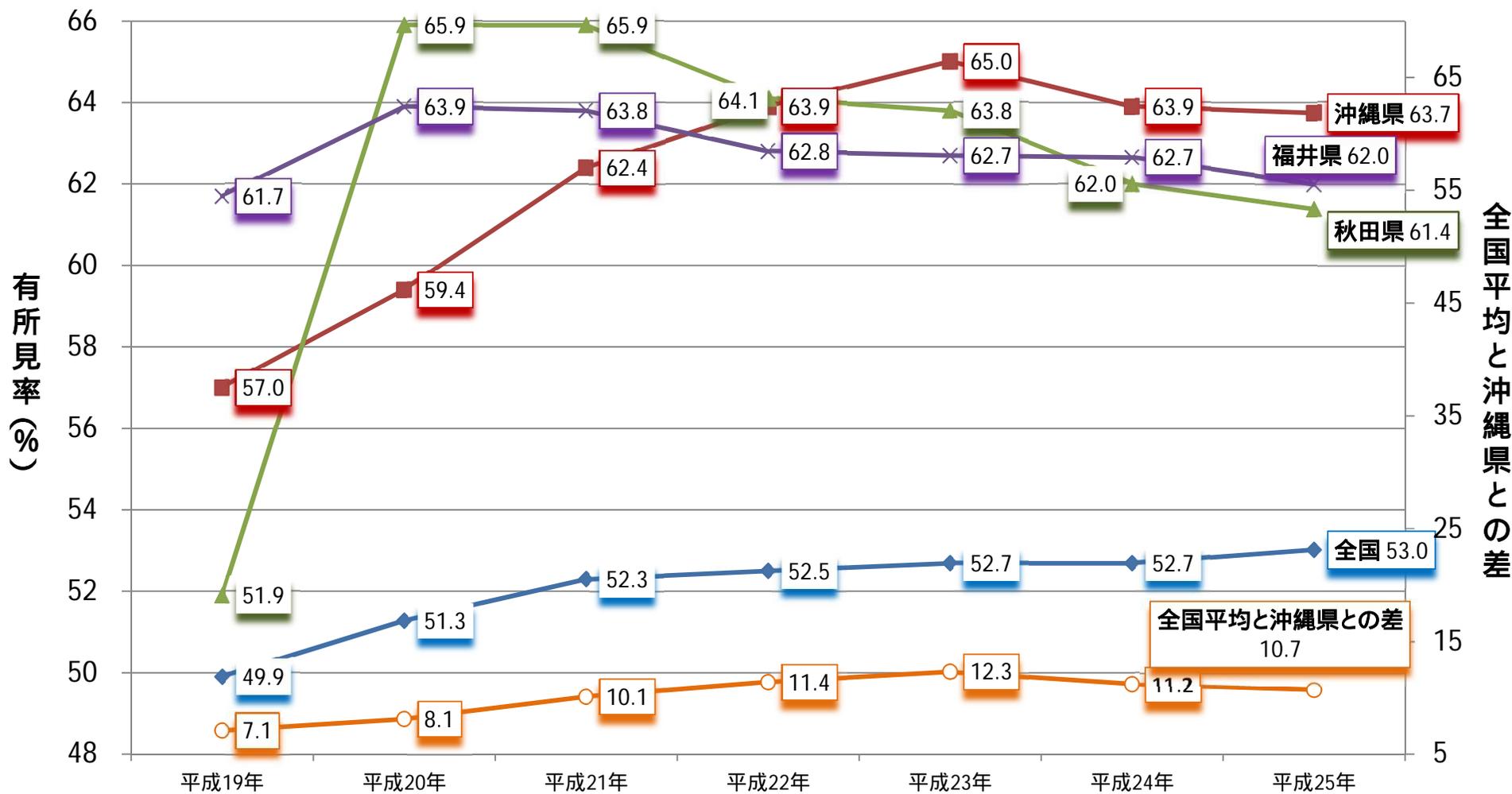
- 1 「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の商標登録です。
- 2 (旧)沖縄産業保健推進センターです。

今回の発表内容は、県内の労働者50人以上の1,013事業場(受診者数110,509人)において実施された定期健康診断結果報告に基づくものです。

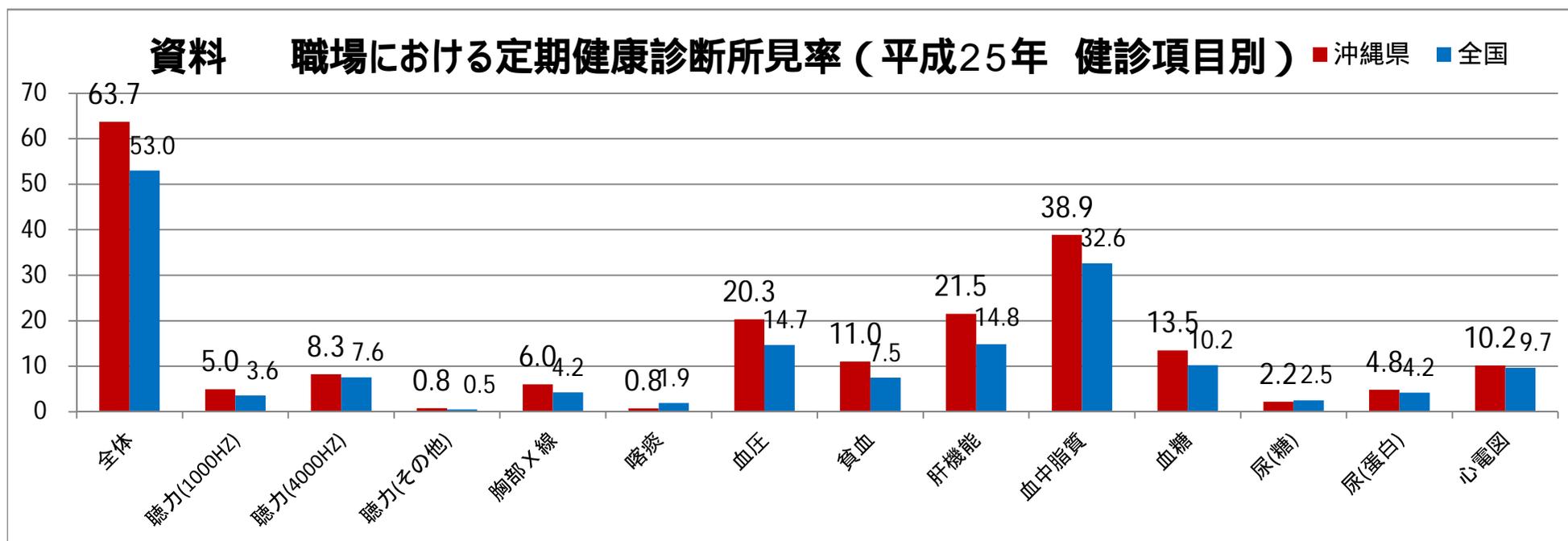
### [添付資料]

- 職場における定期健康診断有所見率の推移(平成19年～平成25年)
- 職場における定期健康診断有所見率(平成25年 健診項目別)
- 職場における定期健康診断有所見率の推移(健診項目別)
- 職場における定期健康診断有所見率の推移(業種別)(平成19年～平成25年)
- 業種別健診項目(生活習慣病関連)別有所見率(県内)
- 「働きざかりの健康改善のための提言(H26.2 沖縄産業保健推進協議会)」概要
- 「おきなわを歩こう」チラシ

### 資料 職場における定期健康診断有所見率の推移(平成19年～25年)



資料出所：事業場から報告された定期健康診断結果の集計  
平成20年4月1日から特定健診(メタボ健診)義務化

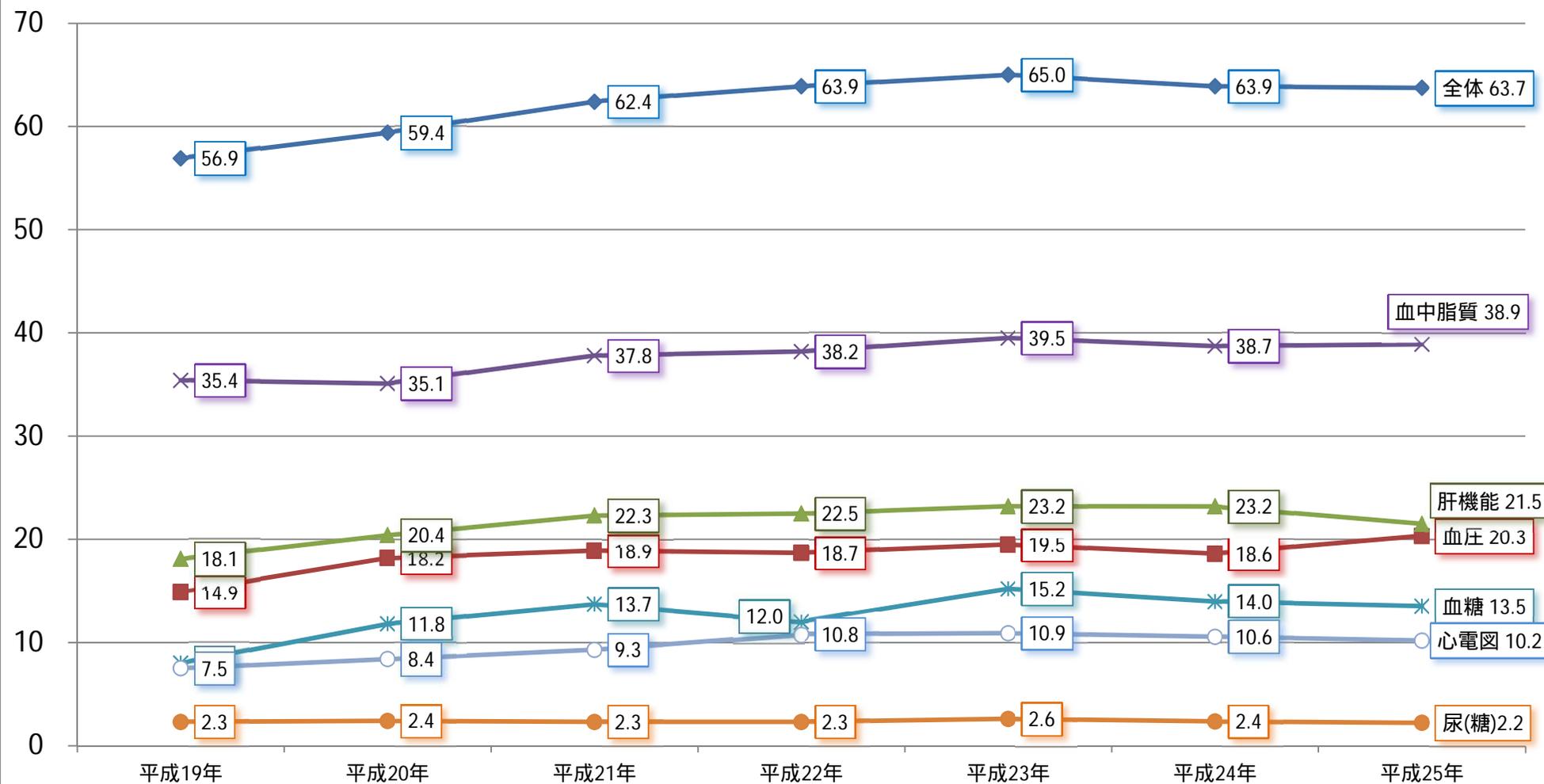


単位 (%)

	全体	聴力(1000HZ)	聴力(4000HZ)	聴力(その他)	胸部X線	喀痰	血圧	貧血	肝機能	血中脂質	血糖	尿(糖)	尿(蛋白)	心電図
沖縄県	63.7	5.0	8.3	0.8	6.0	0.8	20.3	11.0	21.5	38.9	13.5	2.2	4.8	10.2
全国	53.0	3.6	7.6	0.5	4.2	1.9	14.7	7.5	14.8	32.6	10.2	2.5	4.2	9.7
全国平均との差	10.7	1.4	0.7	0.3	1.8	-1.2	5.7	3.5	6.7	6.3	3.3	-0.3	0.6	0.5
平成24年時の全国平均との差	11.2	1.7	1.1	0.8	1.8	8.9	4.1	3.7	8.1	6.3	3.8	-0.2	1.1	0.9

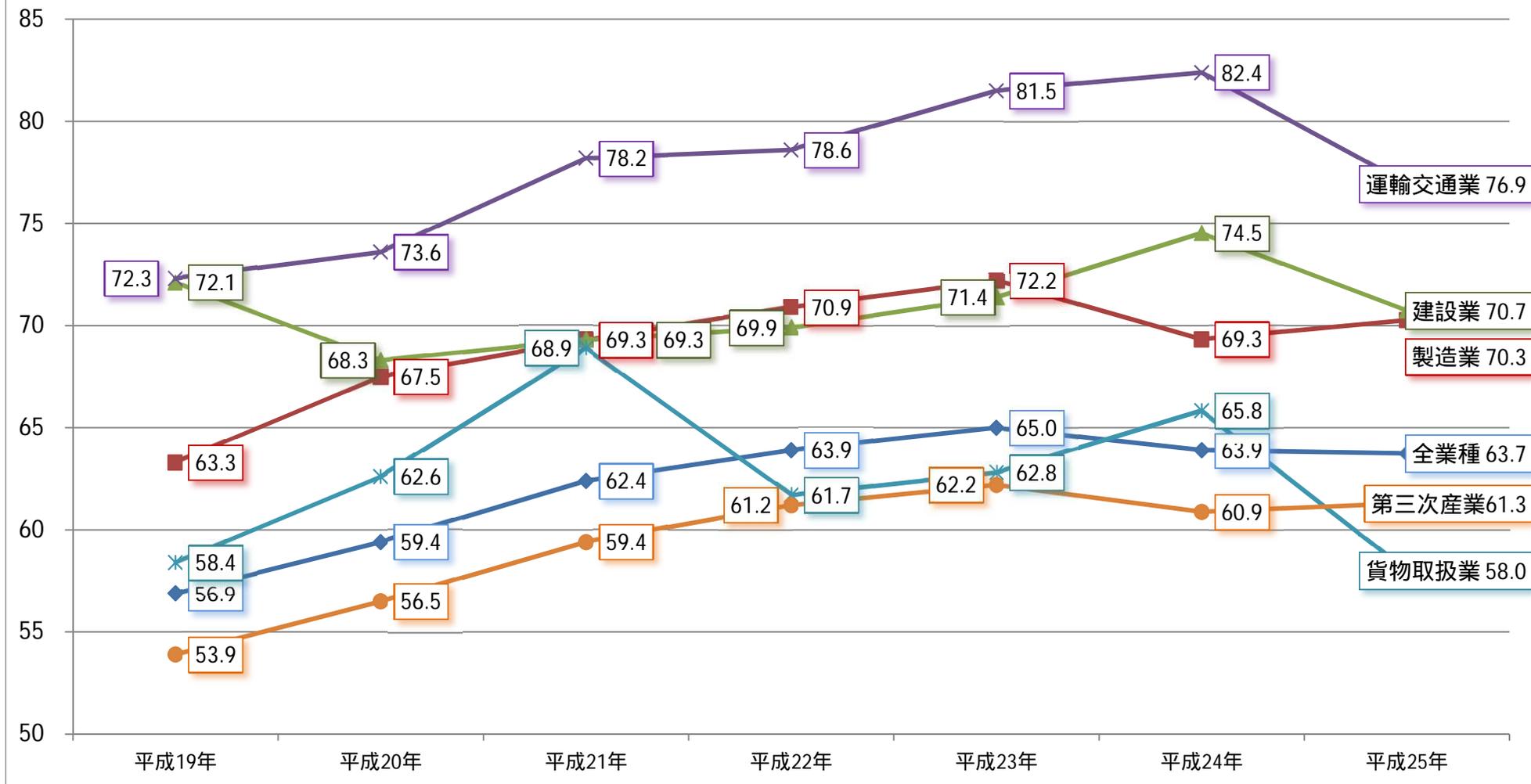
資料出所：事業場から報告された定期健康診断結果の集計

## 資料 職場における定期健康診断所見率の推移（項目別）



資料出所：事業場から報告された定期健康診断結果の集計  
平成20年4月1日から特定健診(メタボ健診)義務化

## 資料 職場における定期健康診断所見率の推移（業種別）



資料出所：事業場から報告された定期健康診断結果の集計  
平成20年4月1日から特定健診(メタボ健診)義務化

## 資料 業種別健診項目（生活習慣病関連）別有所見率（県内）

業種	受診者数 (人)	有所見率 (%)	有所見率			
			血 圧	肝機能検査	血中脂質検査	血糖検査
製 造 業	9,950	70.3	24.7	23.0	41.8	16.2
建 設 業	2,833	70.7	25.2	34.4	43.5	15.7
運 輸 交 通 業	10,041	76.9	39.1	27.3	47.6	22.5
貨 物 取 扱 業	1,019	58.0	21.5	28.2	44.7	15.4
第 三 次 産 業	86,666	61.3	17.5	20.1	37.3	12.0
全業種	110,509	63.7	20.3	21.5	38.9	13.5

資料出所：事業場から報告された定期健康診断結果の集計  
表に掲げる業種は受診者数が多い主だった業種。従って、受診者数の合計は一致しない。

# 働き盛りの健康改善のための提言 ~ 社員の健康が沖縄企業の明日の成長につながる ~

## 働き盛りの健康状況

1 Body Mass Index BMI=体重(kg)/身長(m) × 身長(m) 標準値は22

### 1 職場健診 有所見率が全国でワースト1

- 3人に2人の方が、職場健診で健診項目に何らかの異常所見（有所見率63.9%は平成23、24年と続けて全国ワースト1）。
- 血中脂質検査、肝機能検査、血圧検査といった生活習慣病の要因とされる健診項目の有所見率が高い。

### 2 高い肥満者の割合

- BMI(1)25以上の肥満者の割合：男女とも全ての世代で全国より上（平成22年国民健康・栄養調査で、全国ワースト1）。
- 内臓脂肪型 メタボリックシンドローム予備群の割合：男女とも全国より上

## 職域での健康づくりの課題

職場での健康づくりは法定健診だけではないが、..

1. 職場での健康保持の計画的な取組や労働者に対する意識付けは未だ途上  
会社・社員ともに健康に対する意識改革と もっと積極的な姿勢を
2. 事業場規模で取組にも差  
県内企業の大半である中小企業での取組が大切

### 沖縄県産業保健推進協議会

- 安里 昌利 沖縄県経営者協会会長
- 大城 紀夫 連合沖縄会長
- 宮城 信雄 沖縄県医師会長
- 谷 直樹 沖縄労働局長

他、琉球大学、関係機関の委員で構成

社員の健康は会社の活力・成長にとってもプラス！

## 健康経営<sup>2</sup>

- 社員の健康
- 会社
- 生産性向上
- イメージアップ
- リスクマネジメント

意識改革  
職域運動

Win-Win

- 社員
- 職場改善・満足度向上
- 能率向上
- 医療費減少

## 提言

### 健康経営宣言（仮称）

- 社員の健康増進に取り組む「健康経営宣言（仮称）」を提案
- 宣言企業は登録公表 気運醸成、ベストプラクティスの水平展開



### 肥満・生活習慣病の予防・解消

ウォーキング<sup>3</sup>を入り口に職場ぐるみで

- まずアクションを！ 第一歩は、手軽ではじめやすい、ウォーキングを推奨
- ウォーキングをきっかけ 食生活の改善、適正飲酒、禁煙動機づけへ

2 「健康経営」はNPO健康経営研究会の商標登録

# Okinawa Virtual Walking おきなわを歩こう!

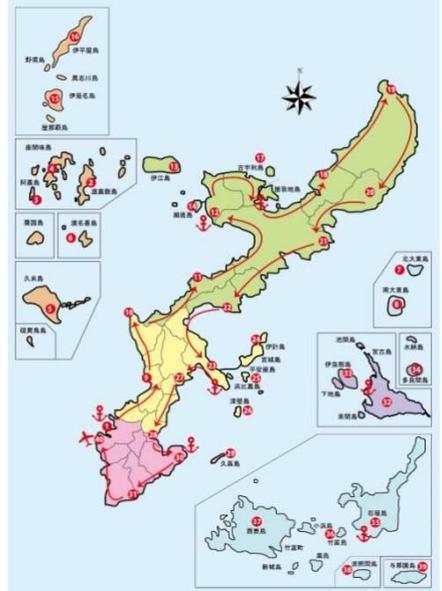
健康長寿おきなわ の 復活に向けて

働き盛りの健康改善 歩くことから始めましょう

普段の歩数を登録すると、スマホや携帯電話  
やパソコンの画面で沖縄一周を楽しめます。

- 1 「おきなわを歩こう！」サイトにエントリーしていただきます。(下の「参加方法」欄をご参照ください。)
- 2 普段の歩数を万歩計やスマートフォンの万歩計アプリで記録し、その歩数を「おきなわを歩こう！」サイトに登録していただきます。
- 3 あなたの歩数が右の地図上の距離に自動換算され、到達地点が示されます。(下の「参加方法」欄の例のように、到達地点の風景写真も表示されます。)

## コースガイド



## 参加方法

148日間、一緒に1115KMを  
歩いてくれる**仲間を3人**集めます。  
企業単位、1~2人で参加するコース  
もあります。

▼ウェブでエントリー

<http://aruko.uchina.jp>

前期(6月1日START)のエントリーは終了しました。

**9月10日から、後期(10月1日STRAT)のエントリーを開始します。ふるって御参加ください!**



## 開催日程

### ●前期

エントリー期間：平成26年4月16日～5月31日  
ウォーキング期間：平成26年6月1日～10月26日(148日)  
表彰者発表：平成26年11月中旬ごろ(公式サイトで発表予定)

### ●後期

エントリー期間：平成26年9月10日～9月30日  
ウォーキング期間：平成26年10月1日～平成27年2月25日(148日)  
表彰者発表：平成27年3月中旬ごろ(公式サイトで発表予定)

## 参加ルール

コース全長は沖縄本島・離島を含め1115.29KM。1日3500歩(2.5KM)×3人×148日で1100KM歩ける計算です。参加方法は次の二つあります。  
3人1組での参加(ゆいコース)が基本ですが、法人・個人(1～2人)参加のなんくるコースも用意しています。

### 3人1組で参加(ゆいコース)

- ◆3人分のトータル歩数を合計し、その距離を競います。
- ◆1歩あたりの距離は0.75Mで換算します
- ◆1企業あたり複数チームでのご参加も可能です
- ◆家族や友人などの個人チームでのご参加も可能です

### 法人・個人1人～2人で参加(なんくるコース)

- ◆企業様で社内の参加者を募り、その平均歩数を集計して登録いただきます
- ◆1人から2人までのご参加もこのコースになります  
(2人の場合は平均歩数になります)
- ◆1歩あたりの距離は0.75Mで換算します
- ◆家族や友人などの個人チームでのご参加も可能です

### 成績発表

- ◆ゆい、なんくる各コース別にリアルタイムで成績(チーム名と到達チェックポイント)を上位50組(予定、参加者数で変動します)までトップページに掲載します。
- ◆成績優秀な方は表彰させていただくことを予定しています。  
詳細が決まり次第、当サイトでご案内します。

### 参加エントリーについて

- ◆参加期間は、148日とし、前期と後期に分け開催します  
前期 平成26年6月1日～10月26日(148日)  
後期 平成26年10月1日～平成27年2月25日(148日)
- ◆エントリー期間はスタートの前日まで。奮って御参加ください。

## お問合せ

### おきなわを歩こう運営事務局

〒901-0152

沖縄県那覇市字小禄1831-1 沖縄産業支援センター 203-1号室(沖縄産業保健総合支援センター内)

TEL.098-859-6175 e-mail: aruko@sanpo47.jp